

第 59 回町村議会議長全国大会 参議院議長祝辞

御挨拶に先立ちまして、相次ぐ自然災害により、犠牲となられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。関係各位のこれまでの御努力に思いを致し、被災地の一刻も早い復旧・復興を表心より祈念いたしております。

本日ここに、第 59 回町村議会議長 全国大会が開催されるに当たり、参議院を代表して一言お祝いを申し上げます。

我が国、取り分け地方自治の現場は、少子高齢化の進展、また、人口減少社会の到来の影響を直に受け、大変厳しい環境の下にあります。そうした中で、昨年 11 月には地方創生関連法が、さらに本年 6 月、第 5 次地方分権一括法がそれぞれ成立いたしました。累次の改革によりまして、各自治体が地域の特性に応じて主体的に施策を講じられるよう体制の整備が進んでいるところでございます。今後も国と地方が相携え、活力ある社会の構築に向けてあゆみを進めていこうとする中で、貴会を含む地方 6 団体の皆様方が地方創生・地方分権改革の推進に関するより具体的な御提言をなされたことは、まさしく時宜に適ったものであると存じます。

地方への期待が高まりを見せる中で、地方議会運営の要として重責を果たしておられる皆様方が一堂に会し、昨今の地方自治を取り巻く諸課題について議論を深め、総意を結集されますことは、時局に臨んで誠に意義深いことでもあります。日頃より、議会の要職を担っておられる皆様方に敬意と感謝の意を表する次第でございます。

私自身、かつて皆様方と同じ地方議会議員を務めさせていただいておりまして、地方の実情を国政に反映させるよう努力してまいりました。参議院といたしましても、関係委員会における審議や調査を通じまして、地方自治振興のため引き続き全力で取り組んでまいり所存であります。

結びに、本日の大会が、実り多いものとなりますよう御祈念申し上げますとともに、

全国町村議会 議長会の更なる御発展と御列席の皆様方の一層の御健勝、御活躍を心よりお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成27年11月11日

参議院議長 山崎 正昭